

J H F 理事会議事録

日 時： 2006年9月19日(火) 11:00~17:00

場 所： J H F 事務局会議室（豊島区巣鴨 3-39-4 東都ビル 2F）

1. 議長・議事録作成及び署名人指名

議長： 城 涼一 議事録署名人： 荒井健雄 菊池守男

2. 定足数確認

出席者：出席【理事】荒井健雄 大沢 豊 菊池守男 北野正浩 下村孝一

城 涼一 西ヶ谷一志 松田保子

【監事】對馬和也

（出席理事8名。今理事会は定足数を満たし成立した）

3. 会長挨拶／各理事一言

菊池理事：このところ個人的に多忙でしたが、また理事活動を再開したいと思います。

西ヶ谷理事： JHF システム構築でここ1ヵ月位は事務局で仕事しています。その間に感じたのですが、もっと事務局を効率的に変えたいと思います。

下村会長： これまで理事会で審議してきたことを事務局長にまとめて貰いました。決めたことをやり抜く姿勢が刈り取りに繋がると思います。無線の問題や岩屋の事件もそうですが、外から見える形での変化が必要です。

それと添石事務局長が60歳になります。メールで皆さんに相談した形での再雇用をお願い出来ればと思います。そして1~2年の間に、団塊の世代から後任を見つけたいと思います。

大沢副会長： アキュラシージャッジセミナーとプレ大会に参加しました。プレ大会参加選手は25名で、これからもっと広めていけたらと感じました。新会員システム開発も進んできましたので、一回目の支払いを済ませました。

北野常任理事： 会員システムの件で、パワードリームとの関係を修復することが出来ました。担当理事と事務局の意思疎通ができていない所とは仕事はしたくないといわれました。私も少し力の入れ方が足りなかったと反省しています。

松田理事： 先月末、スカイスポーツシンポジウム準備委員会へ出席しました。

パラのアクロバット飛行の福島さんに講演を打診しましたが、残念ながら今年は引き受けて頂けませんでした。会員の多いJHF関係者の出演が期待されている様でした。

アキュラシーという言葉が一般に理解されておらず、ターゲットと言えば分かり易いという方もいます。広報出版部としてもっと宣伝をしたいと思います。

4. 審議事項

第4-1号議案 JHF ロゴマークの決定について

正会員により選考された2作品を、理事会の委託により、松田理事が若干のデザイン上の修正を加え、A案、B案として提出した。

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】でB案に決定した。

賛成： 荒井、大沢、菊池、北野、下村、西ヶ谷、松田

(A案B案とも作者は森山政男氏)

第4-2号議案 口座振替制度導入促進について

荒井常任理事から別紙のとおり説明した。

審議の結果、荒井常任理事(チーフ)、北野常任理事、西ヶ谷理事で口座振替チームを発足し、提案の趣旨を活かして、導入を促進することとした。

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 荒井、大沢、菊池、北野、下村、西ヶ谷、松田

第4-3号議案 事務局営業日の変更について

原案を次のとおり一部修正した。

土日休日制から平日休日制に変更する方向で準備をし、可能になった時点で実施に移す。

修正案について採決し、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 荒井、大沢、菊池、北野、下村、西ヶ谷、松田

第4-4号議案 四国HG教員・助教員更新講習会の開催申請

伊賀隆一郎氏申請の更新講習会を、申請どおり許可することについての提案。

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 荒井、大沢、菊池、北野、下村、西ヶ谷、松田

第4-5号議案 PG世界選手権日本チーム選考について

文書理事会の追認を求めるもの。

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】で、提案通り可決された。

賛成： 荒井、大沢、菊池、北野、下村、西ヶ谷、松田

第4-6号議案 舞鶴・神崎フライトエリア同好会への回答

同エリアでのアロバテック世界選手権開催誘致に対する回答。エリア要件確保が難しいこと及び予算面でのスポンサー確保など詰める必要があり、現時点では誘致は困難である旨回答することについて。(PG競技委員会の答申に基くもの。)

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 荒井、大沢、菊池、北野、下村、西ヶ谷、松田

第4-7号議案 スカイレジャー航空無線機追加購入の件

サンテレコム、ケンウッドの2社から見積書を取得。
見積り金額と使い勝手の両面から検討した結果、サンテレコム社の乾電池仕様を20台購入することを大沢副会長が提案した。(金額¥1,110,500)

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 荒井、大沢、菊池、北野、下村、西ヶ谷、松田

第4-8号議案 2006 栃木熱気球世界選手権大会への協賛広告

原案通り承認された。(特に採決はされなかった。)

5. 協議事項

5-1 教員・助教員技能証更新時の推薦条件について(東京都連)

担当の荒井常任理事及び西ヶ谷理事が回答することになった。併せて都道府県連盟へも通知することとした。

5-2 群馬県沼田警察署調書作成への協力について

2006年6月1日付群馬県警照会事項について、同6月15日付けで回答した。
その回答書の内容について調書を作成したいので協力して欲しいと沼田警察署からの依頼。
協議の結果、安全性委員会及び教員・スクール事業委員会担当の菊池理事が調書作成に協力することになった。
またJPAとグランボレに対して、事故報告書を提出するよう、FAXとメールで通知するよう事務局に指示した。

5-3 JHF 理事会決定事業の進捗状況

各理事で確認。

5-4 スクール・クラブ通信のコンテンツ

目につく場所に貼ってもらえるような工夫が必要。また読んでもらえるような記事、安全に関する記事を必ず一つ含めること。コンテンツについては広報出版部で検討することになった。

5-5 2007PWC への対応(たんばぐみへの書簡)

丹波市でのPWC開催について、地元としてはJHFの協力を得たい意向だが、JPAとたんばぐみとの関係でスムーズに運んでいない。このため文書でJHFも協力する用意があるということ働きかけることが趣旨。
文案の修正点としては、文章を7割ほどに短縮する、航空協会は財団法人を添えて正式名称にする、JHFとJPAの格の違いをどこかで表現する等が指摘された。

5-6 ツインもてぎへの出展依頼

内容を確認するも、出展は見送ることになった。

6. 報告事項

6-1 予算収支：進捗管理表

収支の改善が順調に進んでいることを確認した。

6-2 8月フライヤー会員実績・技能証実績

ハング、パラ、MPGの各愛好者の構成比が把握できるようにシステムを構築する。

6-3 新会員システム開発の進捗状況

事務局のシステム開発状況について、別紙のとおり予算の執行状況を報告し了承された。理事が関係するので透明性をキチンとするよう監事からの助言があった。口座振替導入のためのシステム追加については、口座振替チームで検討することになった。

6-4 優良スクールサイトの更新

納品を受け、東野広報出版部部長が修正作業中。別紙は修正作業の進捗状況。差し換え用写真について、スクール・クラブ通信で提供を呼びかけることにした。

6-5 その他

JHF 教本製作のあり方について意見を交わした。西ヶ谷理事から業務委託契約書の案が示された。

この議事録が事実と相違ないことを確認し署名捺印する。

議長 _____
(城 涼一)

署名人 _____
(荒井健雄)

署名人 _____
(菊池守男)

議事録作成人：桜井加代子